

利上げせぬ日銀

COLUMN
県内
大学発
経世済民

609

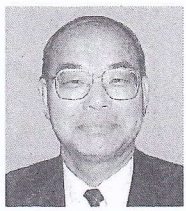
川口短期大学

ロシアのウクライナ侵略で資
源・食糧価格がさらに上昇して
いる。だが物価目標2%達成と
喜ぶ人は皆無たろう。やはり自
然エネルギーへの大転換が遅れ
た。マイナス金利継続で円安↓
輸入インフレが進行する。政府
の為替介入と日銀利上げで円高
↓輸入物価引き下げを。

で、政府はばらまきを続け現職
財務次官に警告される始末。3
月の米利上げ転換でも日銀は動
けず円安が進行している。輸出
企業が為替差益を得られるから
で、春闘賃上げ要求に満額回答
した会社もある。これは良いこ
と。

為替介入と利上げによる円高
で輸入物価は下落する。企業業
績悪化には約500兆円の内部
留保で、中小企業には経営サポ
ートが必要。利上げで劣悪企業
は市場から放逐され、新産業・
企業が「群生」し経済成長に資
中銀には「法度の長期金利操作

相沢 幸悦 非常勤講師



するが、失業者の生活保障・再
教育は不可欠。劣悪企業の放逐
・高収益企業の群生という恐慌
機能を国家財政がまひさせたの
で、30年余りも経済が停滞した。
物価2%上昇で金利ゼロだと
預貯金は目減りし、財産権侵害
で「憲法」違反だが、日銀の金
利政策に違法性はないのでたち
が悪い。金利3%で千兆円の預
貯金利子がなんと年0↓30兆円
に。源泉課税6兆円、利子の半
分が消費されると消費税1兆
円。11兆円の個人消費増と7兆
円の税収増、これを成長と分配
の好循環だ。

■新日銀総裁に期待

ロシアの侵略はウクライナ軍
の徹底抗戦で膠着(こうちやく)
状態に。親・兄弟姉妹・子ども

たちが平和で安心して暮らせる
国土を守る祖国防衛戦争、世界
史的には自由・民主主義対権威
・強権主義の戦いだからだ。
戦闘終了でロシアの侵略行為
は無罪放免とはいかぬ。強力は
経済制裁を続けて、平和・人道
に対する罪、無差別爆撃・民間
人大虐殺等の戦争犯罪を裁き、
侵略戦争の愚かさを知らしめね
ばならぬ。かくて武力行使で現
状変更をもくろむ独裁者は皆無
に。

日銀にこの侵略戦争を予見す
べきだったとは言つまい。
異次元緩和は非デフレ状態に
なったら終了せよ、といわれた
のに10年余りも続く。中銀は物
価の低位安定、景気過熱の抑制、
米は雇用確保が使命で不況(デ
フレ)克服はできない。それを
強行したのが政権の意を受け
た現日銀総裁。してはならぬ
いのはめちやくちやな異次元緩
和で円安誘導し、輸入物価を上
げてデフレ克服を行うこと。そ
もそも円安誘導は国際通貨基金
(IMF)協定違反かつ近隣窮
乏化政策で中銀には禁じ手なの
だ。

景気が多少良くなったとして
も、景気の自律反転ではなく日
銀頼みなので、日銀は異次元緩
和を止めたらデフレ回帰の恐怖
に慄く。だから米利上げでも利
上げできず、肝心な時に金縛り
状態に陥る。円安で物価高騰に
苦しむのはいつも庶民なのだ。
預貯金は無利子で生活を二重に
圧迫されているのは年金受給者
で、年金も減額された。薄給庶
民の買い控えて不況と物価高の
同時進行は必至である。
来年春に就任される新日銀総
裁は、政治からの独立性の堅持
というセントラルバンカーの矜
持(きよじ)を有する高尚な
人物であることを切に願つ。

あいざわ こうえつ 1950年生まれ。慶応大学大学院博士後期課程修了、経済学博士。
主著「日本銀行の敗北」(日本経済評論社、2016年)。